

# ほけんたごより



宮保育園 看護師

R5年9月29日

## ～9月に園内で発生した感染症～

- ・ヘルパンギーナ（高熱が出て、喉に小さな水疱が沢山できる夏風邪）
- ・RSウイルス（感染力の強い呼吸器の感染症です。軽い風邪程度ですむ場合から、未満児は細気管支炎や肺炎に至る場合もあります。咳の症状がある時は受診しましょう。）
- ・嘔吐、下痢
- ・咳、発熱の風邪

市内では、新型コロナやインフルエンザも流行っています。

規則正しい生活リズムを心がけ、免疫力を高めましょう。



10月18日（水）13時～

※欠席された方は、各自で園医に受診して頂きます。

11月に歯科検診もあります。

年長さんは、歯科医による歯磨き指導を予定しています。

日程は、またお知らせします。



## インフルエンザ予防接種 Q & A



**Q** いつ受ければいいの？

**A** インフルエンザの流行時期は12月～3月ごろ。ワクチン接種後に効果が現れるまでは2週間ほどかかるので、10月～11月に接種を受けましょう。

**Q** どうして毎年受けるの？

**A** 接種後、効果が期待できるのは約5カ月間。また、ワクチンはそのシーズンに流行が予想されるウイルスに合わせて作られています。そのため、毎年受ける必要があります。

**Q** どれくらい効果があるの？

**A** ワクチンを接種することで、発症を40～60%防げるといわれています。重症化予防にも効果があります。

